

令和元年度

**「千歳市第3期都市計画マスタープラン策定」
のための事業者アンケート調査
【報 告 書】**

令和2年3月

千 歳 市

【目次】

1. 業務概要	1
1-1 業務の目的.....	1
1-2 調査の対象.....	1
1-3 回収状況	1
1-4 工業団地位置図.....	1
2. 設問別集計結果	2
2-1 回答事業者について	2
2-2 事業所進出の経緯について	4
2-3 立地場所のアクセス・利便性について	6
2-4 従業員の通勤・居住について.....	11
2-5 総括	17
3. 参考資料(アンケート調査票)	18

1. 業務概要

1-1 業務の目的

「千歳市第3期都市計画マスタープラン」の策定にあたり、まちづくりに対する企業・事業者の意向を把握し、今後のまちづくりに生かしていくため、事業者アンケート調査を実施しました。

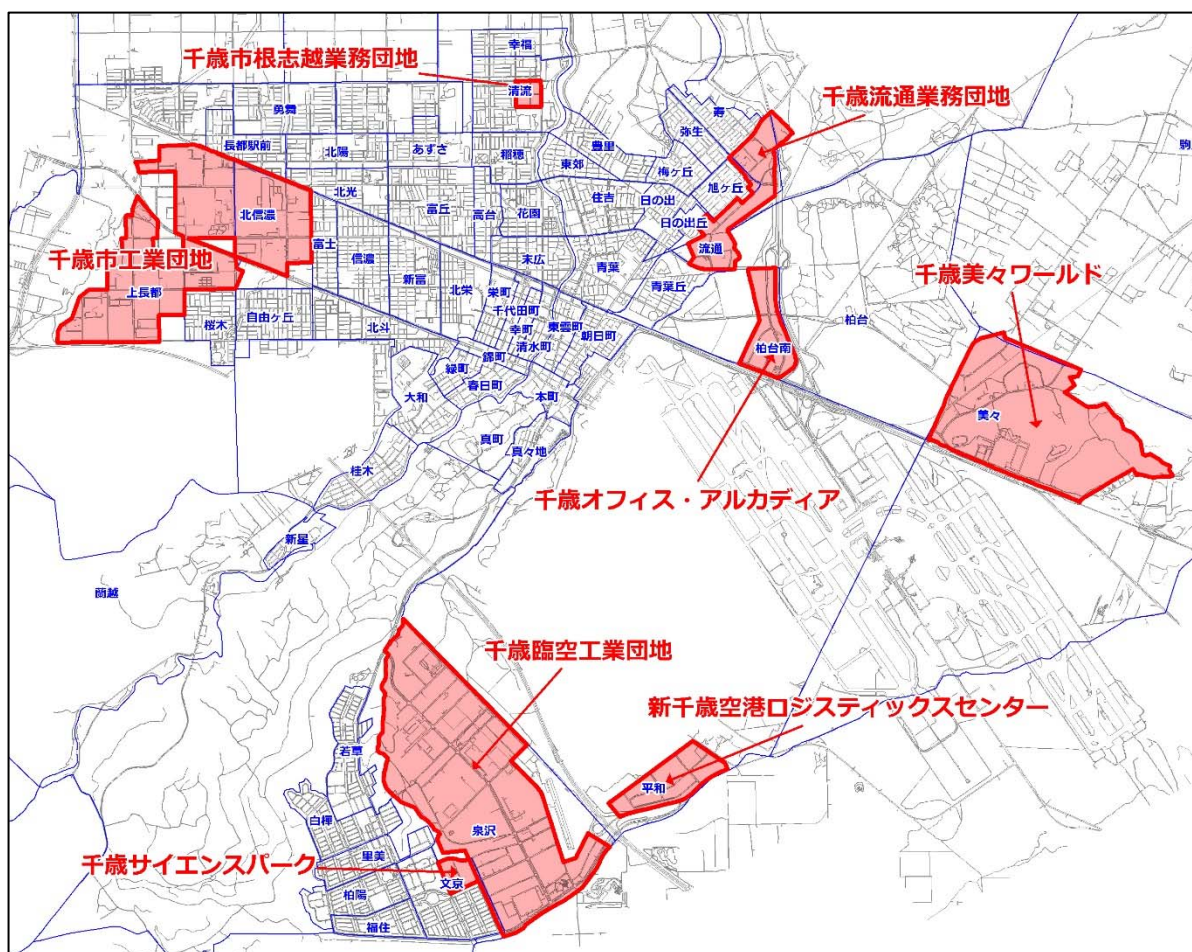
1-2 調査の対象

- ・実施地域：千歳市全域
- ・対象：10年程度の間千歳市内に進出・立地した企業・事業者
- ・配布数：68事業所（平成15年度以降、千歳市に進出した企業を整理）

1-3 回収状況

- ・配布：令和2年1月6日（月）発送
- ・回収：郵送にて回収（返信用封筒を同封）
※〆切：令和2年1月24日（金） ただし、2月3日（金）回収分までを集計
- ・回収数：30事業所
- ・回収率：44.2%（ $30/68 \times 100 = 44.2\%$ ）

1-4 工業団地位置図



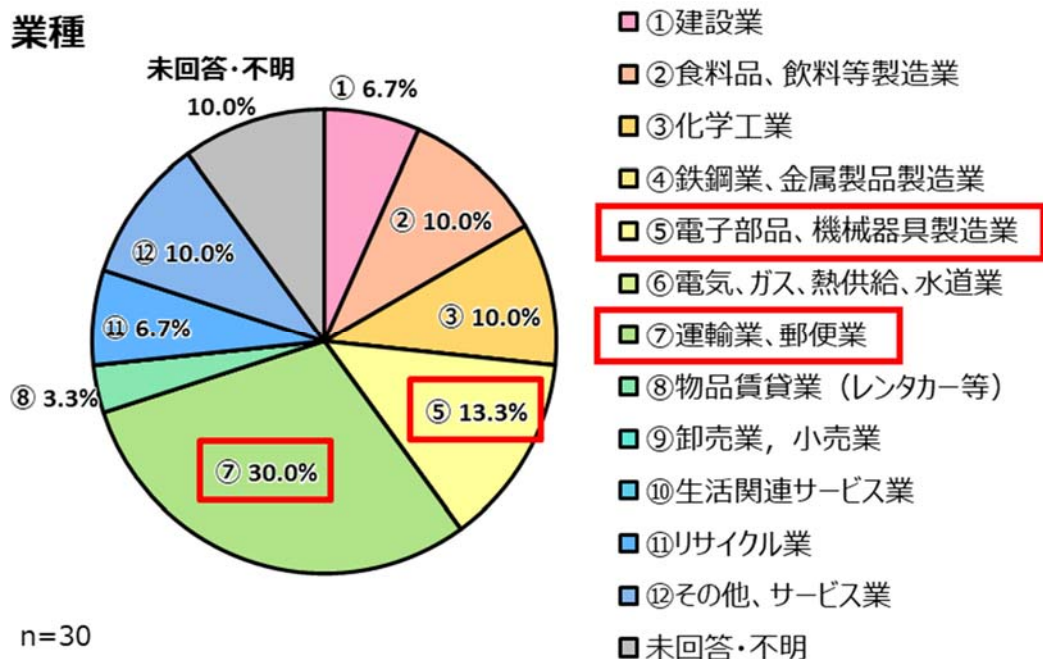
2. 設問別集計結果

2-1 回答事業者について

(1) 業種・所在地

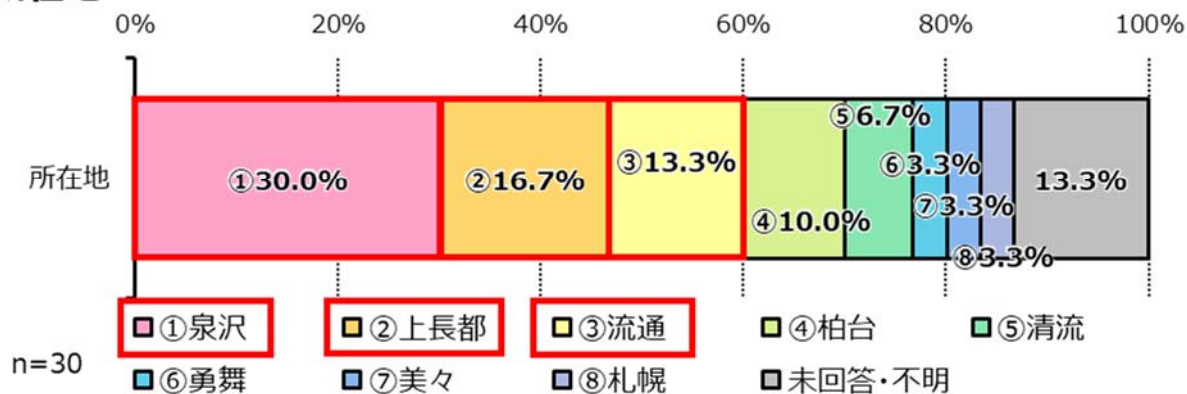
問 1. 差支えなければ会社名、業種、所在地、ご連絡先をご記入ください。 単数回答

- ◆ 回答者の業種は「⑦運輸業・郵便業」が最も多く、9 事業所（30.0%）となっています。次いで、「⑤電子部品、機械器具製造業」が 4 事業所（13.3%）となっています。



- ◆ 所在地は「泉沢」が 9 事業所（30.0%）と最も多く、次いで、「上長都」が 5 事業所（16.7%）、「流通」が 4 事業所（13.3%）となっています。

所在地

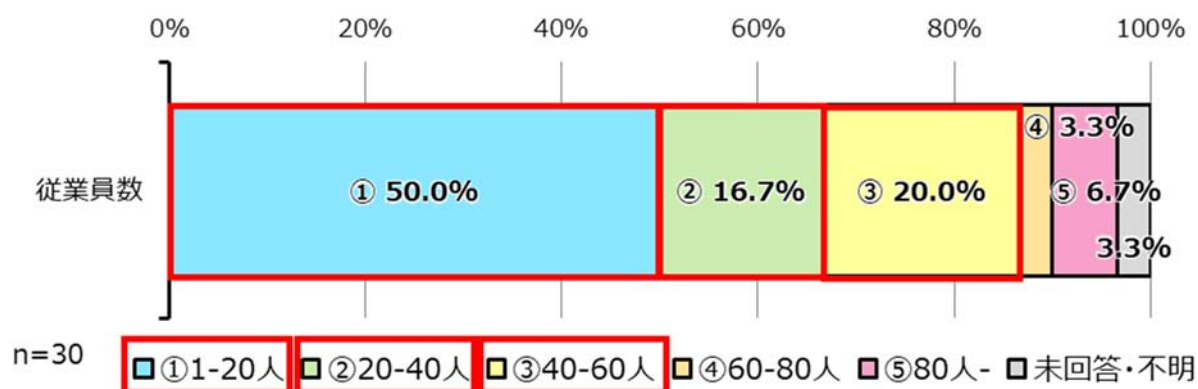


(2) 従業員規模

問2. 千歳市内に立地した事業所における、従業員規模は何名程度ですか。単数回答

- ◆ 従業員数は、「①1-20人」が最も多く 15 事業所で半数を占めており、次いで、「③40-60人」が 6 事業所（20.0%）、「②20-40人」が 5 事業所（16.7%）となっています。

従業員規模



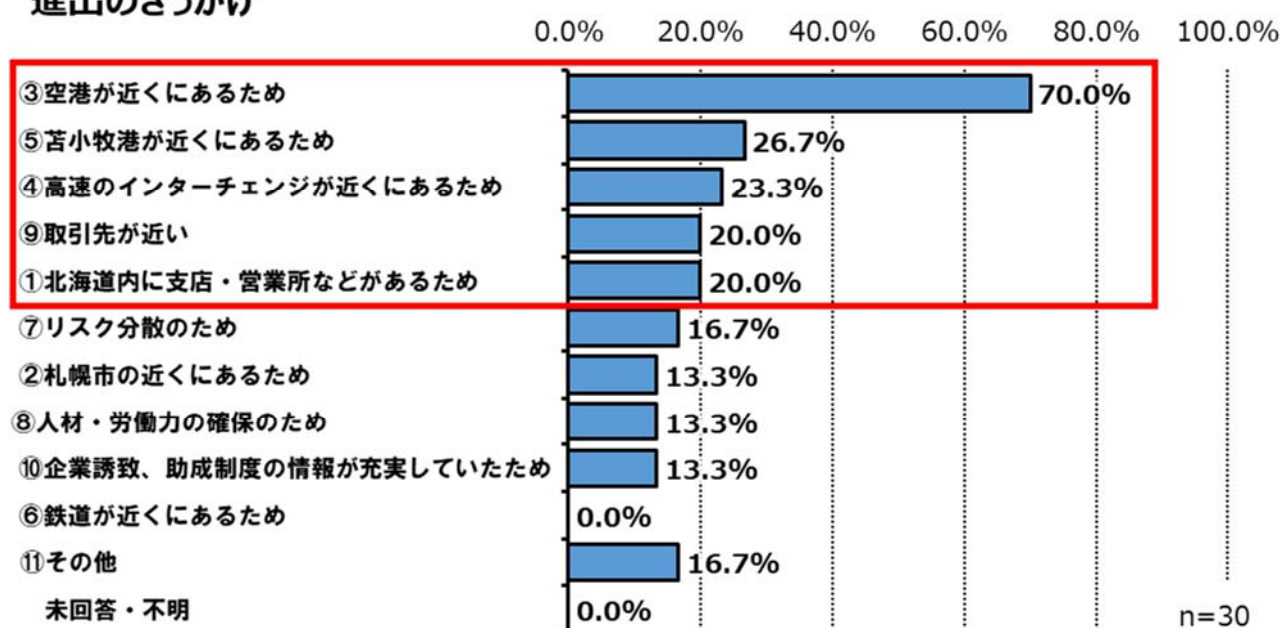
2-2 事業所進出の経緯について

(1) 進出の検討を始めたきっかけ

問3. 御社が、千歳市への進出の検討を始めたきっかけは何ですか。複数回答

- ◆ 進出の検討を始めたきっかけでは「③空港が近くにあるため」の回答が全体の70.0%であり21事業所と最も多く、次いで、「⑤苫小牧港が近くにあるため」が8事業所（26.7%）、「④高速のインターチェンジが近くにあるため」が7事業所（23.3%）、「⑨取引先が近い」が6事業所（20.0%）、「①北海道内に支店・営業所などがあるため」が6事業所（20.0%）、となっています。

進出のきっかけ



新千歳空港が近くにあることが、進出の検討を始めた最大の動機となっています。

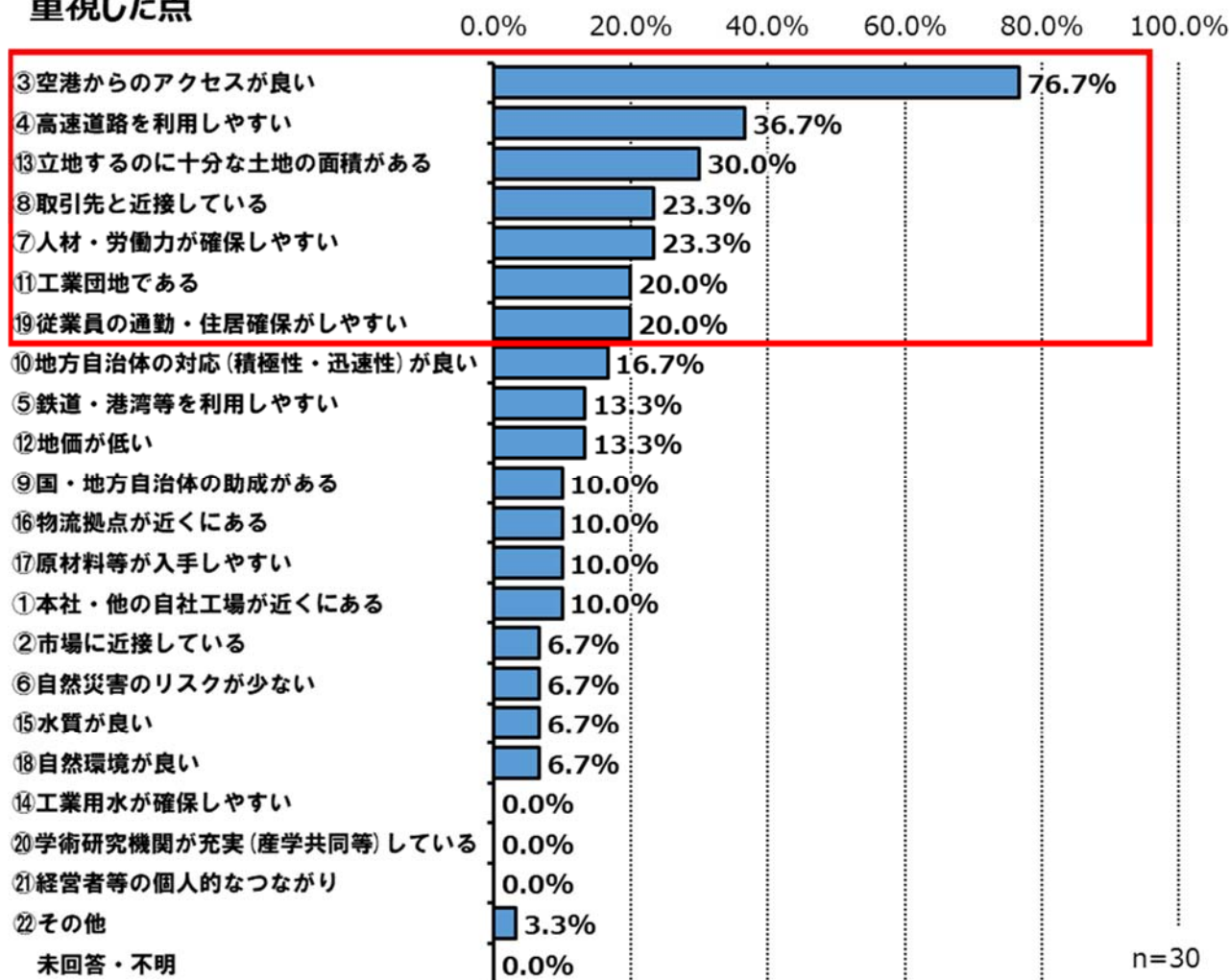
また、苫小牧港・高速道路などの交通利便性が良いこと（立地環境）が、千歳市への進出検討のきっかけとなっています。

(2) 千歳市に事業用地・工業用地を選択する際に重視した点

問 4. 御社が、千歳市に事業用地・工業用地を選択する際に重視した点は何ですか。 複数回答

◆ 重視した点では「③空港からのアクセスが良い」の回答が全体の 76.7%であり 23 事業所と最も多く、次いで、「④高速道路を利用しやすい」が 11 事業所 (36.7%)、「⑬立地するのに十分な土地の面積がある」が 9 事業所 (30.0%)、「⑧取引先と近接している」、「⑦人材・労働力が確保しやすい」が 7 事業所 (23.3%)、「⑪工業団地である」、「⑲従業員の通勤・住居確保がしやすい」が 6 事業所 (20.0%) となっています。

重視した点



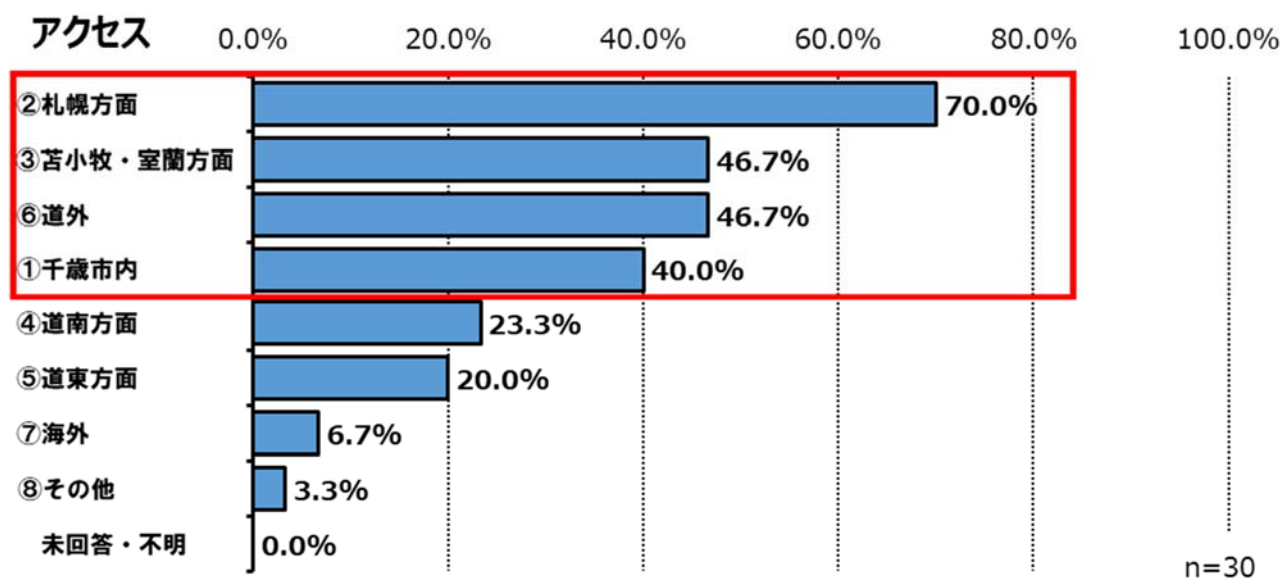
空港からのアクセスが良いことのほか、高速道路など様々な交通機関を利用しやすく、土地や人材が確保しやすい工業団地であることを重視しています。

2-3 立地場所のアクセス・利便性について

(1) 千歳市からの重要なアクセス先

問5. 御社の事業所の操業環境として、千歳市からどの方面へのアクセスが重要ですか。
複数回答

- ◆ 重要なアクセス先では「②札幌方面」の回答が全体の70.0%であり21事業所と最も多く、次いで、「③苫小牧・室蘭方面」、「⑥道外」が14事業所（46.7%）、「①千歳市内」が12事業所（40.0%）となっています。

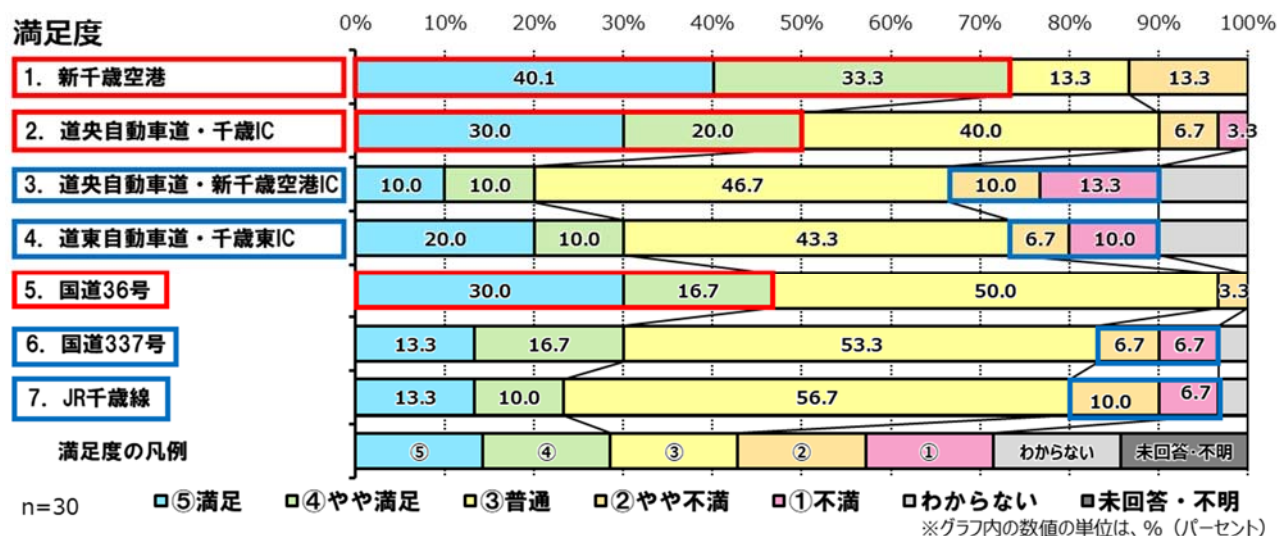


重要なアクセス先として、北海道内で人口が一番多い札幌、港を抱える苫小牧・室蘭、道外を挙げる事業者が多く、4割以上の企業がこれらを選択しています。

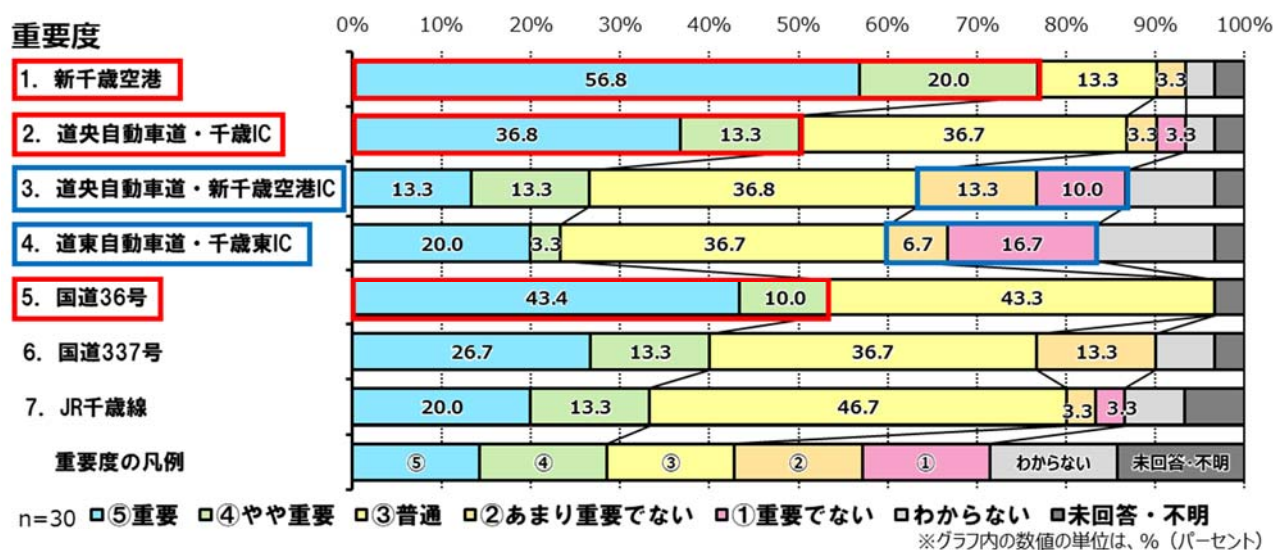
(2) 千歳市の交通環境に対する満足度・重要度

問 6.現在の御社の事業活動から見た千歳市の交通環境に対する『満足度（便利・使いやすさ）』と『将来の重要度（今後もよく使う）』について、どう感じているかお答えください。
単数回答

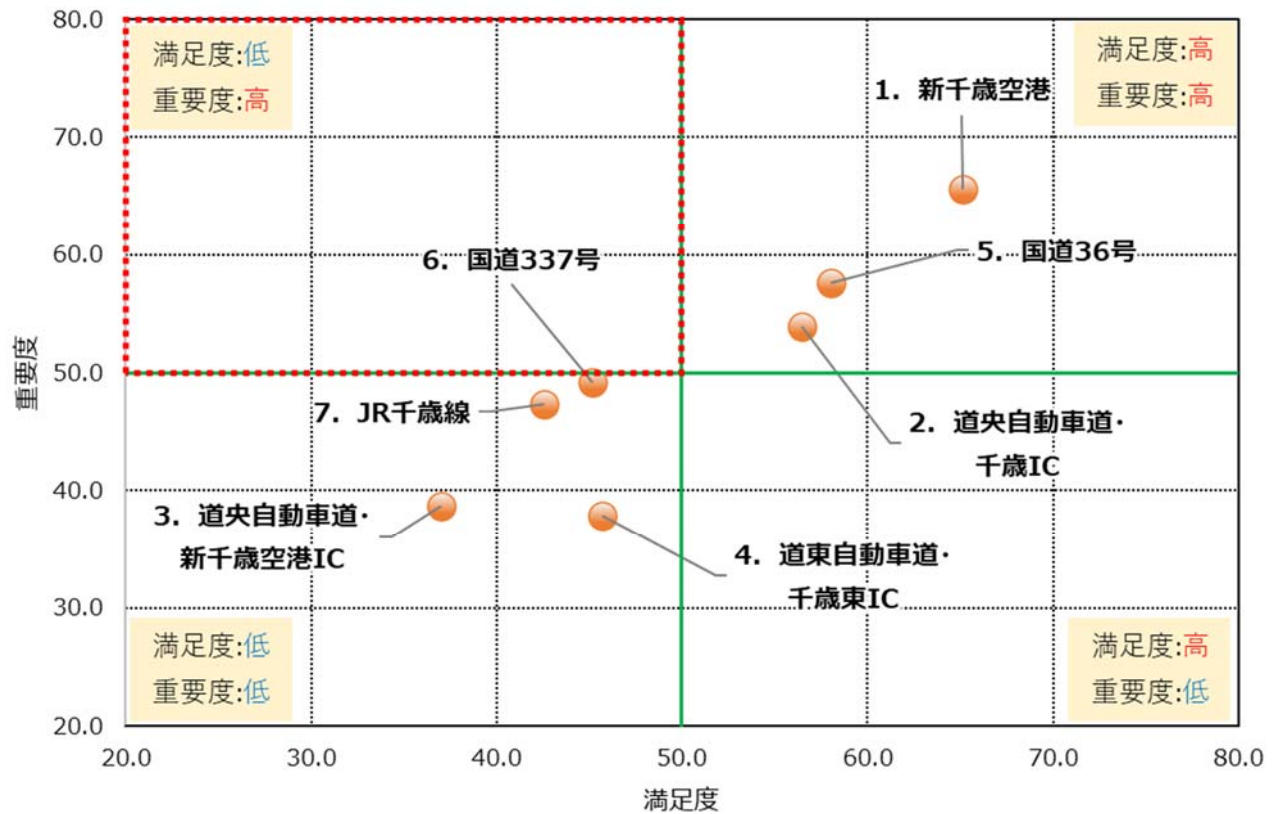
- ◆ 千歳市の交通環境に対する満足度では「1. 新千歳空港」は満足、やや満足を合わせて 73.4% となっており、次いで「2. 道央自動車道・千歳 IC」が 50.0%、「5. 国道 36 号」が 46.7% となっています。
- ◆ 一方、「3. 道央自動車道・新千歳空港 IC」は不満、やや不満を合わせて 23.3% となっており、次いで「4. 道東自動車道・千歳東 IC」と「7. JR 千歳線」が 16.7%、「6. 国道 337 号」が 13.4% となっています。



- ◆ 千歳市の交通環境に対する重要度では「1. 新千歳空港」は重要、やや重要を合わせて 76.8% となっており、次いで「5. 国道 36 号」が 53.4%、「2. 道央自動車道・千歳 IC」が 50.1% となっています。
- ◆ 一方、「4. 道東自動車道・千歳東 IC」はあまり重要でない、重要でないを合わせて 23.4% となっており、次いで「3. 道央自動車道・新千歳空港 IC」が 23.3% となっています。



- ◆ 千歳市の交通環境に対する満足度と重要度を散布図に示すと、以下のような分布となります。



- ◆ 満足度は、新千歳空港や国道 36 号、千歳 IC が高く、新千歳空港 IC は低い傾向となっています。
- ◆ 重要度は、新千歳空港や国道 36 号は高く、新千歳空港 IC や千歳東 IC は低い傾向となっています。

特に優先度の高い項目はありませんが、新千歳空港・国道 36 号・千歳 IC については、満足かつ重要となっています。

一方、新千歳空港 IC・千歳東 IC は満足度・重要度とも低い結果となっています。

(3) 交通環境で特に満足・不満なところ

問7.「問6」でお答えいただいた中で、交通環境で特に満足な（良いと思う）ところ、不満な（悪いと思う）ところがあれば具体的にお書きください。自由記述

- ◆ 交通環境の満足・不満では、「満足な（良いと思う）ところ」に 17 事業所（56.7%）、「不満な（悪いと思う）ところ」に 16 事業所（53.3%）の回答をいただいています。

満足な（良いと思う）ところ

回答内容
近い。
36 号線の雪道より高速が安全。
LCC も多くて良い。
千歳→道外の航空便数が多い。市街地から IC が近い。
5 については重要道路である。6 については町中の余計なところを走行せず目的地近隣に行ける。
千歳市は千歳空港、苫小牧フェリーターミナルに隣接しており利便性大。
空港に近い。
空港が近い事と札幌が近いことため便利。札幌市内でも清田などに比べると JR などがあり札幌方面にも行ける。
交通（国道、高速道）がすべて整っている事。
事業所から主要交通道路に近い。
1.便数が多い。国際線も増えてきている。
渋滞が少ない。
新千歳空港へのアクセスが良いこと。JR 千歳線「快速エアポート」が千歳駅に停車すること。道央自動車道の IC が近いこと。
羽田への便が多い。
千歳インターチェンジが北海道の中心地になっているから良い。
人の移動に便利。
高速道路で全道各方面にアクセスできる

満足な（良いと思う）ところとして、「近い」「空港」「交通インフラの充実」をキーワードに挙げる事業所が多くなっています。

空港や高速道路、港が近く交通機関が充実しており、新千歳空港の発着便についても便利との回答が多くなっています。

不満な（悪いと思う）ところ

回答内容
江別線との接続がない。空港の中を通ると不便。
北米便、ヨーロッパ便がほしい。関西、福岡便の時間帯の幅を広げて欲しい。帰りの時間が制限される。
道内の航空便数が少ない（函館便がもう少しあれば）。
千歳空港の道路、駐車場含めた駐停車の渋滞。千歳空港インターと空港間の距離。千歳臨空工業団地、向陽台地区から千歳市内の道路の復路化又は、青葉公園地域から大和、桂木地域に抜ける道路新設。
空港の駐車場は使いづらい。バスが不便。
バスがもう少し走っているといいと思う。1 時間に 1 本くらいの場所もあるので。
空港の駐車料金が高い。一般の乗降場所がない（狭い）。
事業所近くにバス停がない。バスの運行数が少ない。
工業地域に対する公共交通機関がなく、不便すぎます。改善して欲しい。
空港駅と市内泉沢地区との公共交通機関が少ない。
7.夜が早い。苫小牧方面が少ない。
空港インターは札幌方面から来るときの時間短縮が弱い。
出通勤時間帯の渋滞。路線バスが工業団地内を走っておらず、千歳市街地から泉沢工業団地へ通勤するには自動車を中心となること。
空港の駐車場が不足。
千歳駅から他駅へ移動する際、周辺に駐車場がない事が不便に思う。
事業所から空港駅への公共交通手段がない。

不満な（悪いと思う）ところとして、「バスの利便性」「駐車場」「渋滞」「空港の便数」をキーワードに挙げる事業所が多くなっています。バスなどの公共交通や空港・駅の駐車場、市内の交通渋滞に不便を感じ、また、新千歳空港のヨーロッパ・関西方面の便の拡充を求める回答もあります。

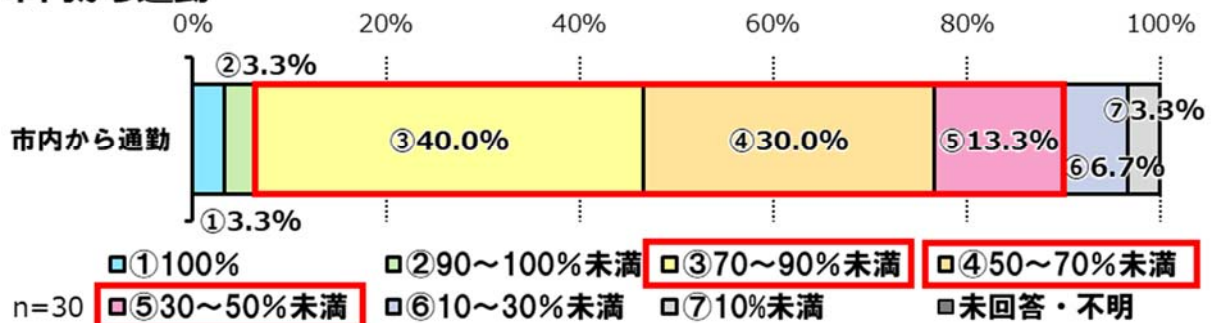
2-4 従業員の通勤・居住について

(1) 市内から通勤されている従業員の割合

問 8. 御社の従業員のうち、市内から通勤されている方はどのくらいの割合ですか。単数回答

- ◆ 市内から通勤の割合では「③70～90%未満」が 12 事業所（40.0%）と最も多く、次いで、「④50～70%未満」が 9 事業所（30.0%）、「⑤30～50%未満」が 4 事業所（13.3%）となっています。

市内から通勤



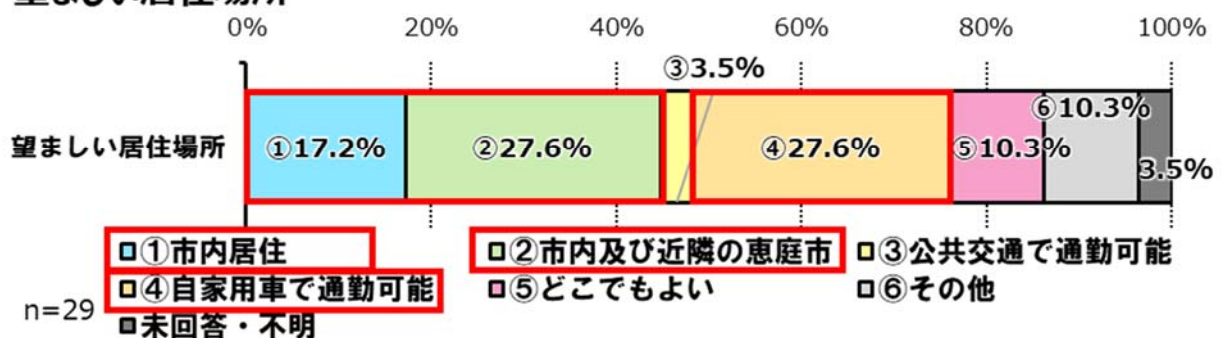
従業員の半数以上が市内から通勤していると回答した事業者は約 7 割となっています。

(2) 従業員の望ましい居住場所【市内からの通勤割合で100%以外を回答された方】

問 9. 問 8 で「1」以外を回答された方にお聞きます。従業員の居住場所として望ましいと思うものをお答えください。単数回答

- ◆ 望ましい居住場所では「②市内及び近隣の恵庭市」と「④自家用車で通勤可能」が最も多く 8 事業所（27.6%）となっており、次いで、「①市内居住」が 5 事業所（17.2%）となっています。

望ましい居住場所



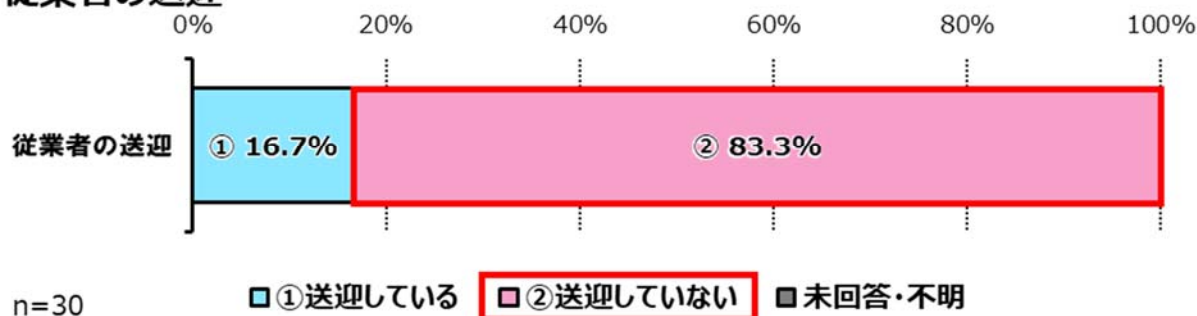
従業員の居住場所として、自家用車で通勤可能な場所を望む傾向があります。自家用車で通勤可能な場所以外では、市内及び近郊となっています。

(3) 従業員の送迎

問 10. 御社では従業員の送迎を行っていますか。また、送迎している場合は、どの範囲までの送迎を行っているかについてもお答えください。 単数回答

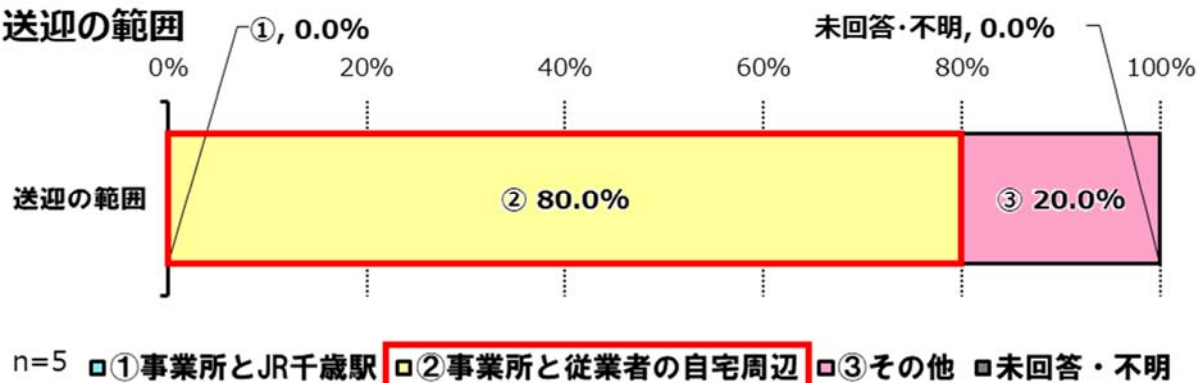
◆ 従業員の送迎では「②送迎していない」が25 事業所（83.3%）となっています。

従業員の送迎



◆ 「①送迎している」と回答した方のうち、送迎の範囲については、「②事業所と従業員の自宅周辺」が4 事業所（80.0%）、「③その他」が1 事業所（20.0%）となっています。

送迎の範囲

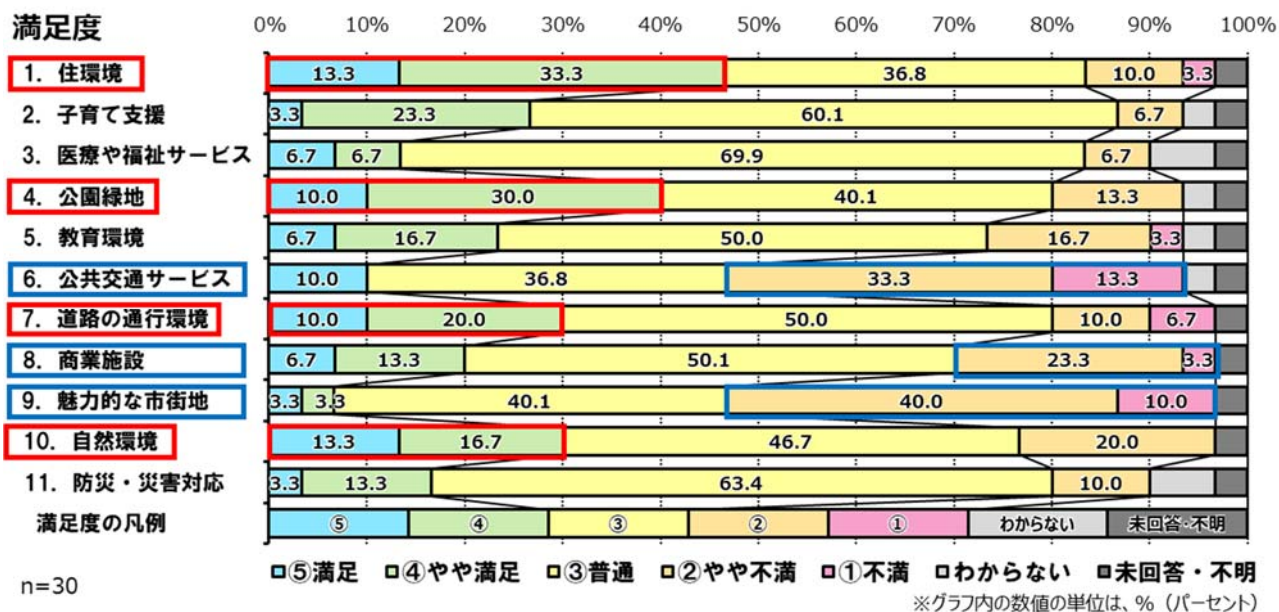


従業員の送迎を行っていない事業所が多く、送迎していると回答した事業所では事業所と自宅周辺間を送迎している傾向があります。

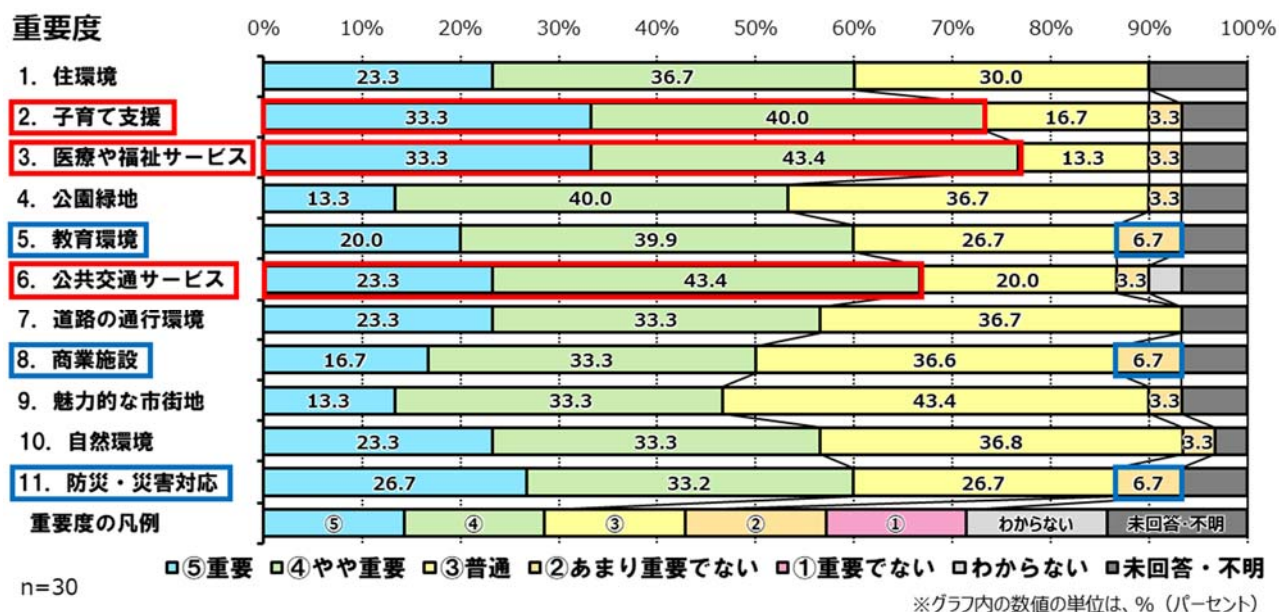
(4) 従業者の確保の観点から千歳市のまちづくりに対する満足度・重要度

問 11. 今後の従業者の生活環境の確保や人材募集・確保に向けた PR の観点から、千歳市のまちづくりについて、現在の満足度と将来の重要度をお答えください。 単数回答

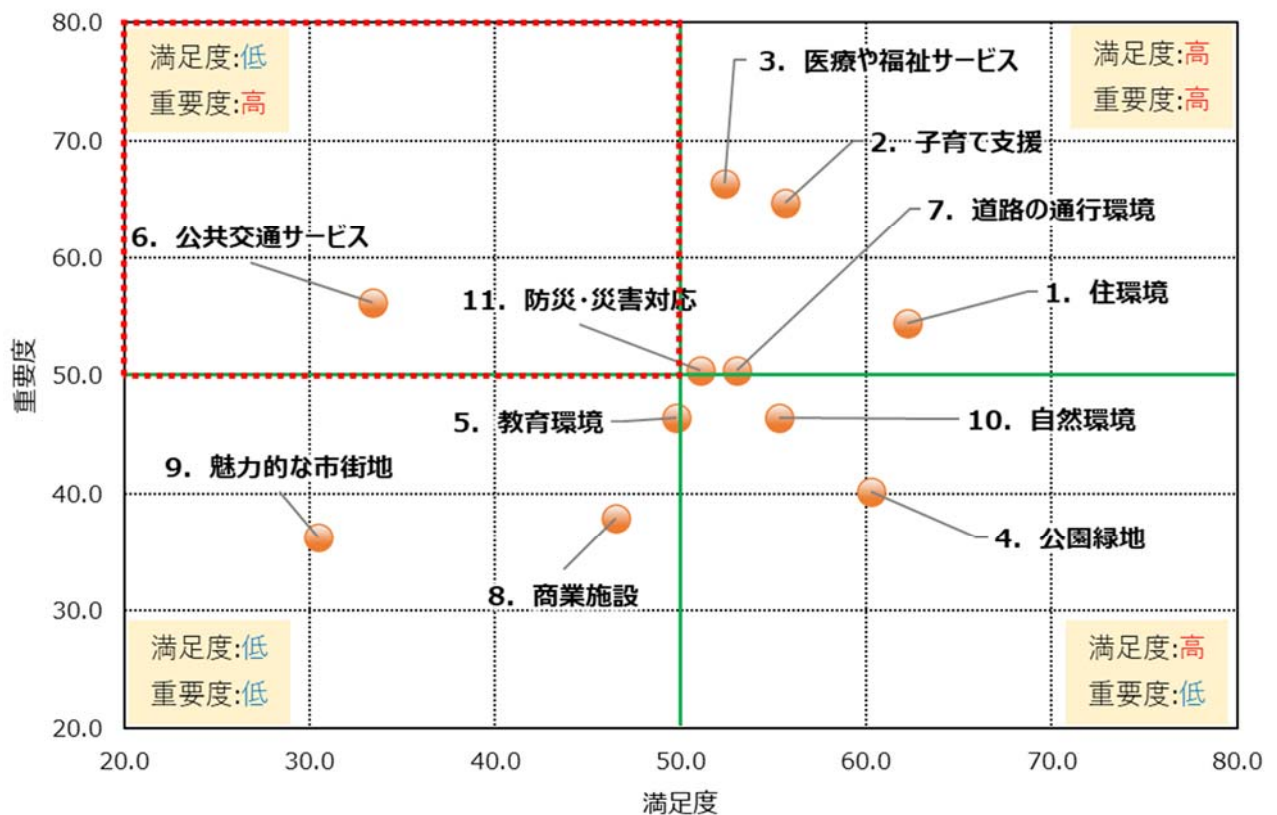
- ◆ 千歳市のまちづくりに対する満足度では「1. 住環境」は満足、やや満足を含わせて 46.6% となっており、次いで「4. 公園緑地」が 40.0%、「7. 道路の通行環境」、「10. 自然環境」が 30.0%となっています。
- ◆ 一方、「9. 魅力的な市街地」は不満、やや不満を含わせて 50.0%となっており、次いで「6. 公共交通サービス」が 46.6%、「8. 商業施設」が 26.6%となっています。



- ◆ 千歳市のまちづくりに対する重要度では「3. 医療や福祉サービス」は重要、やや重要を含合わせて 76.7%となっており、次いで「2. 子育て支援」が 73.3%、「6. 公共交通サービス」が 66.7%となっています。
- ◆ 一方、「5. 教育環境」、「8. 商業施設」、「11. 防災・災害対応」はあまり重要ではない、重要ではないを含合わせて 6.7%となっています。



- ◆ 千歳市のまちづくりに対する満足度と重要度を散布図に示すと、以下のような分布となります。



- ◆ 満足度は、「住環境」や「公園緑地」が高く、「公共交通サービス」や「魅力的な市街地」が低い傾向となっています。
- ◆ 重要度は、全体的に高い傾向にありますが、「子育て支援」や「医療や福祉サービス」が特に高い傾向となっています。

優先度の高い項目としては、公共交通サービスとなっています。

「住環境」や「子育て支援」、「医療や福祉サービス」については、重要かつ満足との傾向にあります。

(5) 従業員の通勤・居住環境としてのご意見

問 12. 従業員の通勤・居住環境として、ご意見がございましたらご自由にお書きください。 自由記述

- ◆ 従業員の通勤・居住環境としてのご意見では、**8 事業所**（26.7%）から回答をいただきます。

回答内容
安価な住宅地の供給をお願いします。
臨空工業団地から千歳市内の道路復路に。千歳空港利用者が増加すれば更に渋滞すると予想します。（千歳インター利用）
平均近郊（恵庭、苫小牧）より借家等の相場が高く感じる。
事業所所在地近くにバス停がなく、便数も少ない。
空港貨物地区や流通団地地区など労働者が働く場所への交通が不便。免許あっても車両を購入できないこともあり雇用の幅を広げるため公共交通の拡充を。
1.市街地と工業団地を結ぶ道路が 1 本であるため、出通勤時間帯に渋滞が発生しやすく、これを解消していただきたい（本町 2 丁目交差点や市民スキー場近くの J 字路など）。2.泉沢工業団地へ路線バスで通勤できるようになれば、さらに便利になると思います。
恵庭と比べて家賃が高いと思います。
千歳市内のアパートの家賃が高い。その為、苫小牧市内に居所を移す例がある。朝夕の渋滞を考えると苫小牧からの通勤時間と大差ない。

従業員の通勤・居住環境として、「家賃」「交通インフラ」「公共交通」について回答している事業者が多くなっています。周辺市町村と比較して家賃が高いと感じています。通勤中の渋滞の緩和対策やバスの便数や路線の拡充を求める回答があります。

(6) 千歳市のまちづくりについてのご意見

問 13. 千歳市のまちづくりについてお気づきの点、ご意見がございましたらご自由にお書きください。自由記述

- ◆ 千歳市のまちづくりについてのご意見では、11 事業所（36.7％）の回答をいただいています。

回答内容
IR に反対します。
ホテルが足りない（ビジネスホテル）。夏期のスポーツ合宿シーズンにホテルがとれなくて困ります。
千歳空港の施設をお客目線で。
商業施設が少なすぎ。
千歳市は水道料金が近郊に比べて安価である。できればそのまま安価を継続して欲しい。
渋滞緩和（特にグランテラス前）のため、千歳 IC 前の交差点から青葉公園→支笏湖通りに抜ける道を整備して欲しい。泉沢新千歳空港線（道道 1091）のつきあたりから支笏湖に抜ける道を整備して欲しい。空港の駐車場を拡張して欲しい。慢性渋滞で市民は近寄りがたい。
千歳市以外から通う。魅力ある高校、大学がない。札幌などに流れがちである。農業、物流専門学校もない。
商店街は魅力がない。
千歳市が人口 10 万人を達成し、定住者を増やすためには安定して努められる仕事があることが重要であると思います。空港があり、苫小牧港からも近いという利点を活かし、企業誘致などの経済政策が進んでいくことを期待いたします。また、活気ある商店街とするため、商工会議所や町内会等と連携して活性化に取り組んでいただきたいと思います。
子育て環境の充実に力を入れた方が良いと思います。育てやすくないと出生率は上がりません。土、日住所変更できると助かります。
幹線道路が混雑した際の逃げ道がない。右左折大回り、通行車線上の駐車、道幅を無視した路上駐車等運転マナーが悪い割合が高い。

千歳市のまちづくりについて、「商業施設」「交通渋滞」に関して回答している事業所が多くなっています。ホテルや商業施設が少なく、商店街に魅力がないと感じています。渋滞緩和のため別路線の整備を求める意見があります。

2-5 総括

新千歳空港が近くにあり、札幌圏や港（苫小牧市・室蘭市）からも比較的近く、国道 36 号や高規格道路（道央自動車道）などの交通インフラが整っていることが、千歳への進出動機になっています。

事業所の立地環境については、概ね満足している事業所が多いものの、自家用車で通勤する従業員が多いことや事業所から製品等を搬出することから国道 36 号や千歳 IC までの市道の渋滞、公共交通（バス）の利便性の悪さ、JR 駅や空港周辺の駐車場の少なさなどが不満なこととして挙がっています。

千歳市のまちづくりに関しては、交通アクセスを良くすることの他、商業施設・宿泊施設の充実を挙げる事業所が多くなっています。

3. 参考資料(アンケート調査票)

千歳市の今後のまちづくりに関する事業者アンケート

問 1. 差支えなければ会社名、業種、所在地、ご連絡先をご記入ください。

御社名	
業種	1. 建設業 2. 食料品、飲料等製造業 3. 化学工業 4. 鉄鋼業、金属製品製造業 4. 電子部品、機械器具製造業 5. 電気、ガス、熱供給、水道業 6. 運輸業、郵便業 7. 物品賃貸業（レンタカー等） 8. 卸売業，小売業 9. 生活関連サービス業 10. リサイクル業 11. その他、サービス業（ ）
所在地	
担当者	○氏名： ○担当部署・役職：
連絡先	○電話番号： ○メール：

問2. 千歳市内に立地した事業所における、従業員規模は何名程度ですか。

()人

事業所進出の経緯について伺います。

問3. 御社が、千歳市への進出の検討を始めたきっかけは何ですか。(該当するもの全てに○)

1. 北海道内に支店・営業所などがあるため	2. 札幌市の近くにあるため
3. 空港が近くにあるため	4. 高速のインターチェンジが近くにあるため
5. 苫小牧港が近くにあるため	6. 鉄道が近くにあるため
7. リスク分散のため	8. 人材・労働力の確保のため
9. 取引先が近い	10. 企業誘致、助成制度の情報が充実していたため
11. その他（ ）	

問4. 御社が、千歳市に事業用地・工業用地を選択する際に重視した点は何ですか。(該当するもの全てに○)

1. 本社・他の自社工場が近くにある	2. 市場に近接している
3. 空港からのアクセスが良い	4. 高速道路を利用しやすい
5. 鉄道・港湾等を利用しやすい	6. 自然災害のリスクが少ない
7. 人材・労働力が確保しやすい	8. 取引先と近接している
9. 国・地方自治体の助成がある	10. 地方自治体の対応(積極性・迅速性)が良い
11. 工業団地である	12. 地価が低い
13. 立地するのに十分な土地の面積がある	14. 工業用水が確保しやすい
15. 水質が良い	16. 物流拠点が近くにある
17. 原材料等が入しやすい	18. 自然環境が良い
19. 従業員の通勤・住居確保がしやすい	20. 学術研究機関が充実(産学共同等)している
21. 経営者等の個人的なつながり	
22. その他 ()	

立地場所のアクセス・利便性について伺います。

問 5. 御社の事業所の操業環境として、千歳市からどの方面へのアクセスが重要ですか。

(該当するもの全てに○)

1. 千歳市内	2. 札幌方面	3. 苫小牧・室蘭方面	4. 道南方面
5. 道東方面	6. 道外	7. 海外	
8. その他 ()			

問 6. 現在の御社の事業活動から見た千歳市の交通環境に対する『満足度（便利・使いやすさ）』と『将来の重要度（今後もよく使う）』について、どう感じているかお答えください。(1.~7.の満足度・重要度それぞれ1つに○)

『満足度(便利、使いやすさ)』	5 (満足)	4 (やや満足)	3 (普通)	2 (やや不満)	1 (不満)
『将来の重要度(今後もよく使う)』	5 (重要)	4 (やや重要)	3 (普通)	2 (あまり重要でない)	1 (重要でない)

千歳市の道路・交通環境	現在の満足度					将来の重要度				
	高	低	わからない			高	低	わからない		
(記入例) 5~1の数字、もしくは「わからない」の欄の1つに○ →	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
1. 新千歳空港	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2. 道央自動車道・千歳インターチェンジ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3. 道央自動車道・新千歳空港インターチェンジ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4. 道東自動車道・千歳東インターチェンジ	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5. 国道 36 号	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6. 国道 337 号	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7. JR 千歳線	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問 7. 「問 6」でお答えいただいた中で、交通環境で特に満足な（良いと思う）ところ、不満な（悪いと思う）ところがあれば具体的にお書きください。

① 特に満足な（良い・便利と思う）ところ 	② 特に不満な（悪い・不便と思う）ところ
--	--

従業員の通勤・居住について伺います。

問 8. 御社の従業員のうち、市内から通勤されている方はどのくらいの割合ですか。

(該当するもの 1 つに○)

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|-------------|
| 1. 100% | 2. 90～100%未満 | 3. 70～90%未満 | 4. 50～70%未満 |
| 5. 30～50%未満 | 6. 10～30%未満 | 7. 10%未満 | |

問 9. 問 8 で「1」以外を回答された方にお聞きます。

従業員の居住場所として望ましいと思うものをお答えください。(該当するもの 1 つに○)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 全ての従業員について、市内居住が望ましい |
| 2. 市内及び近隣の恵庭市への居住が望ましい |
| 3. 市外でもJRなどの公共交通で通勤可能であればよい |
| 4. 市外でも自家用車で通勤可能であればよい |
| 5. 居住場所はどこでもよい |
| 6. その他 () |

問 10. 御社では従業員の送迎を行っていますか。

また、送迎している場合は、どの範囲までの送迎を行っているかについてもお答えください。

(該当するもの 1 つに○)

- | | |
|--|------------|
| 1. 送迎している | 2. 送迎していない |
| <div style="text-align: center;">↓</div> | |
| { | |
| 1. 事業所とJR千歳駅 | |
| 2. 事業所と従業員の自宅周辺 | |
| 3. その他 () | |

問 11. これまで千歳市では、企業誘致とともに、従業員の住まいの受け皿として、市内への定住促進を積極的に進めており、働きながら住みやすいまちづくりを通じて、企業様の働き手・人材確保のしやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

今後の従業員の生活環境の確保や人材募集・確保に向けた PR の観点から、千歳市のまちづくりについて、現在の満足度と将来の重要度をお答えください。(1.～11.の満足度・重要度それぞれ1つに○)

千歳市のまちづくり		現在の満足度						将来の重要度					
		高  低					わから ない	高  低					わから ない
(記入例) 5～1の数字、もしくは「わからない」の欄の1つに○→		5	4	3	2	1			5	4	3	2	
1. ゆとりある、快適な住環境があり、住居が取得しやすい		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
2. 保育所や子育て支援をサポートする環境が充実している		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
3. 医療や福祉サービスの環境が整っている		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
4. 遊び場・レクリエーションの場となる公園緑地が充実している		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
5. 学校に通いやすい、高校・大学があるなど教育環境が充実している		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
6. 通勤のための公共交通サービスが整っている		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
7. 通勤のための道路の通行環境が整っている		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
8. 商業施設が充実している		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
9. 休日などに外出したくなる魅力的な市街地がある		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
10. 休日などに外出したくなる自然環境がある		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	
11. 地域の防災・災害対応の体制が整っている		5	4	3	2	1		5	4	3	2	1	

問 12. 従業員の通勤・居住環境として、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

問 13. 千歳市のまちづくりについてお気づきの点、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

以上でアンケートは終了です。ご協力いただき誠にありがとうございました。ご記入いただいた調査票は、令和2年1月24日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）にて投函下さい。